

大学入門講座 (Introduction to University Education)

大学入門講座 (総合科学部) (Introduction to University Education)

(総科(人文社創総理))

教務委員会委員 / 総合科学部

1 単位 前期 集中

(平成 16 年度以前 (医保は 17 年度以前) の授業科目: 『総合科目』)

【授業の目的】 大学で学ぶ意味は何でしょうか。このことを自ら探るには、大学生活全体を通じて自律的な学びの姿勢を確立していく必要があります。今後の大学での学びを確かなものにするために、高校までと異なった学習の姿勢や方法の概略、自律的な大学生活を送る方策の概略を把握することを目的とします。

【授業の概要】 この大学入門講座は、二つの柱によって構成されています。①自律的で安定した社会生活を送るために知らなければならないこと。②大学での学びを確かなものにするために、高校までの授業とは異なる「教わる授業から自ら学ぶ授業」という学習の姿勢や方法を身につけるための準備。前者に関しては、新たな生活で不注意が招く事故や陥りやすい罠などを意識においた生活態度を身につけること。後者では、学部、学科のカリキュラムを説明し、学生がその内容を理解した上で自ら時間割を組めるよう指導します。その他、大学生活に馴染むための大学内の施設や図書館の説明、生活相談、時間割作成などの説明や、快適な大学生活を送るための心構えなどの内容を含みます。各講義は、そのテーマに応じて適切な授業方法で行われます。

【キーワード】 大学生活、履修計画

【先行科目】 [先行科目]

【関連科目】 [関連科目]

【到達目標】

1. 高校の授業とは異なる学習姿勢や学習方法の概要、問題点を理解し、大学の授業に順応する準備をする。
2. 大学の設備や図書館を活用できるようになり、快適な大学生活を過ごすための情報を得る。
3. 安定した社会生活を送るために注意しなければならないことを学ぶ。

【授業の計画】

1. 大学で学ぶために
2. 教養教育について
3. 読むこと・話すこと・人と向き合うこと (人)、地域や社会とつながるには (社)、調べること・自然と向き合う (理)
4. 学習計画を立てる (1)

5. 学習計画を立てる (2)

6. 大学を知りつくす (図書館案内など)

7. 安全な大学生活のために (学生相談室案内など)

8. コースガイダンス

【教科書】 参考書は使いません。話題に対応して必要に応じてプリント等を配布します。

【参考書等】 [参考資料]

【成績評価の方法】 授業への参加の姿勢と到達目標の達成度により評価し、単位を認定します。

【再試験の有無】 無 (欠席等の場合は、課題のレポートを課します)

【受講者のメッセージ】 この授業は、新入生オリエンテーション期間に、人間文化学科、社会創生学科、総合理数学科の各学科単位で行われます。

【授業コンテンツ】 <http://cms.db.tokushima-u.ac.jp/cgi-bin/toURL?EID=220685>

【連絡先(オフィスアワー・研究室・Eメールアドレス)】

⇒ 教務委員会委員

Introduction to University Education

Introduction to University Education

(総科(人文社創総理))

Committee Member of School Affair / FACULTY OF INTEGRATED ARTS AND SCIENCES

1 unit 前期 集中

(平成 16 年度以前 (医保は 17 年度以前) の授業科目: 『総合科目』)

Target) 大学で学ぶ意味は何でしょうか。このことを自ら探るには、大学生生活全体を通じて自律的な学びの姿勢を確立していく必要があります。今後の大学での学びを確かなものにするために、高校までと異なった学習の姿勢や方法の概略、自律的な大学生生活を送る方策の概略を把握することを目的とします。

Outline) この大学入門講座は、二つの柱によって構成されています。①自律的で安定した社会生活を送るために知らなければならないこと。②大学での学びを確かなものにするために、高校までの授業とは異なる「教わる授業から自ら学ぶ授業」という学習の姿勢や方法を身につけるための準備。前者に関しては、新たな生活で不注意が招く事故や陥りやすい罠などを意識においた生活態度を身につけること。後者では、学部、学科のカリキュラムを説明し、学生がその内容を理解した上で自ら時間割を組めるよう指導します。その他、大学生生活に馴染るための大学内の施設や図書館の説明、生活相談、時間割作成などの説明や、快適な大学生生活を送るための心構えなどの内容を含みます。各講義は、そのテーマに応じて適切な授業方法で行われます。

Keyword) 大学生生活, 履修計画

Fundamental Lecture) [先行科目]

Relational Lecture) [関連科目]

Goal)

1. 高校の授業とは異なる学習姿勢や学習方法の概要、問題点を理解し、大学の授業に順応する準備をする。
2. 大学の設備や図書館を活用できるようになり、快適な大学生生活を過ごすための情報を得る。
3. 安定した社会生活を送るために注意しなければならないことを学ぶ。

Schedule)

1. 大学で学ぶために
2. 教養教育について
3. 読むこと・話すこと・人と向き合うこと (人), 地域や社会とつながるには (社), 調べること・自然と向き合う (理)
4. 学習計画を立てる (1)
5. 学習計画を立てる (2)

6. 大学を知りつくす (図書館案内など)
7. 安全な大学生活のために (学生相談室案内など)
8. コースガイダンス

Textbook) 参考書は使いません。話題に対応して必要に応じてプリント等を配布します。

Reference) [参考資料]

Evaluation Criteria) 授業への参加の姿勢と到達目標の達成度により評価し、単位を認定します。

Re-evaluation) 無 (欠席等の場合は、課題のレポートを課します)

Message) この授業は、新入生オリエンテーション期間に、人間文化学科、社会創生学科、総合理数学科の各学科単位で行われます。

Contents) <http://cms.db.tokushima-u.ac.jp/cgi-bin/toURL?EID=220685>

Contact (Office-Hour, Room, E-mail)

⇒ Committee Member of School Affair